

令和7年度 高知県立大学 リ・デザイン プロジェクト 公 募 要 領

1 対象事業

本学では、令和6年度から高知県立大学10年戦略「UoK Vision 2033」がスタートしています。地域共生社会を実現し、地域の未来を描くためには、さまざまな立場の人々がつながり、共に課題を乗り越え、地域を再構築（リ・デザイン）することが大切だと考え、この戦略に関する一連の取り組みを「リ・デザイン プロジェクト」として実施しています。

本年度は現行のプロジェクトに加え、「リ・デザイン プロジェクト」の趣旨に合致する研究志向のプロジェクトを新規に公募します。

2 申請資格者

本学の専任教員である研究代表者がプロジェクト実施責任者となり、原則としてプロジェクトチームをつくり、申請することとする。

3 申請要件

- (1) 大学からの経費補助がなくても、継続して活動できるような事業計画を立てる。
- (2) 施設及び機器等の整備を主たる目的としたものは対象外とする。

4 申請方法

「申請書（様式1）」「事業費（内訳表）（様式2）」及び「概要図もしくはポンチ絵（様式自由）」に必要事項を記載し、事前に部局長等の了解を得た上で、地域連携部企画調整課に提出すること。

※随時受付

提出方法：メール添付にてデータを提出

提出先：ers@cc.u-kochi.ac.jp

5 助成金額及び採択件数

令和7年度の予算規模：90万円

採択予定件数：1～2件

6 審査基準と選考

申請者からの提出書類及びプレゼンテーションに基づき、地域共生学研究機構等の審査員で審査・選考を行い、審議を経て、学長がプロジェクトの採否及び配分額を決定する。

なお、審査にあたっては具体的に次の点に着目するものとし、別途設定する審査基準に満たない場合は、対象外とする。

(1) 高知県立大学 10 年戦略との適合性

高知県立大学 10 年戦略 戦略 3 「地域共生社会を支援する実践的な教育・研究」への適合性があるか。

(2) 目的・計画・方法の妥当性

提案された内容が、目的・計画・方法を明確に記載しており、妥当性があるか。

- ・構想や目的が具体的かつ明確か。

- ・目的達成の為に、大学からの経費補助がなくても、継続性のある計画・方法が十分練られているか。

※実施体制を除く

(3) 独創性及び革新性

提案された内容が、独創性、革新性があるか。

(4) 成果の波及効果及び普遍性

補助を受けることにより実施された場合の成果の波及効果及び普遍性があるか。

(5) 事業実施の妥当性

プロジェクトのメンバー構成に妥当性があるか。

(6) 経費内容の妥当性

プロジェクトで計上された経費内容に妥当性があるか。

7 採択結果の公表

採択されたプロジェクト名、プロジェクトメンバーの氏名及び所属・職名、概要、配分額の一覧を大学公式ウェブサイト等で公表する。

8 成果報告

地域共生学研究機構運営会議や社会的処方研究会等で中間報告及び成果報告を行う。

9 情報公開

プロジェクトについて大学公式ウェブサイト「リ・デザイン プロジェクト」のページに記載する。プロジェクト実施責任者は、学会発表や論文投稿などで、研究成果を社会に発信することように努める。成果が公表された際には、その別刷り又は写しを提出すること。いずれも提出先は、地域連携部企画調整課とする。